

平成24年度 栃木県中学校総合体育大会(体操競技)要項

1. 日 時 7月29日(日)・30日(月) 8時00分集合
2. 会 場 栃木県体育館
3. 競技種目 ・男子.....(ゆか, あん馬, 跳馬, 鉄棒) 4種目 (関東予選団体は3種目)
・女子.....(跳馬, 段違い平行棒, 平均台, ゆか) 4種目(関東予選団体は3種目)
4. 競技方法 男子は規定演技と自由演技の2課題を行い、団体・個人総合別に順位を決定する。
女子は自由演技のみの1課題を行い、団体・個人総合別に順位を決定する。
競技の種類は次のものとする。

(1) 団体選手権

- 1 チーム3～4名で編成する。各種目ともベスト3の合計得点がチーム得点となる。
- 男子...第1日に規定演技4種目を実施する。その結果(合計得点)から新たに演技順を決定し、第2日に自由演技4種目(決勝)を行う。
規定・自由演技のあん馬を除いた6種目のチーム得点総合により順位を決定する。
- 女子...自由演技を第1日、第2日にそれぞれ2種目ずつ行う。
段違い平行棒を除いた計3種目のチーム得点総合により順位を決定する。

(2) 個人選手権

- 団体選手権と同様に競技を行い、
- 男子...規定・自由演技計8種目の合計得点により順位を決定する。
- 女子...自由演技4種目の合計得点により順位を決定する。

(3) 種目別選手権

- 男子...各種目別に規定・自由の合計得点により順位を決める。
- 女子...各種目別の得点により順位を決める。

(4) 競技・採点について

- 日本体操協会制定男子採点規則2009年版・中学校男子適用規則を採用。
- 日本体操協会制定女子採点規則2009年版・変更規則、情報18号までを採用。
- 男子規定演技は日本体操協会制定ジュニア規定演技レベル1(2005年～)
- 関東中学校体育連盟体操専門部・遵守事項を適用。(別紙参照)

5. 表 彰 団体・個人・種目別選手権ともに6位まで表彰する。

6. 参加資格

- (1) 本県中学校体育連盟に加盟している学校に在学する生徒で、各地区大会(予選会)に出場し定められた全競技を行った団体および個人は参加資格を得る。
ただし、団体出場校からの個人出場枠は最大2名とする。
当該地区に専門部がなくとも参加可能です。競技委員長(下記)へお問合せください。
- (2) 参加をする生徒は年齢・修業年限が一致していること。
- (3) 本県中学校体育連盟の目的および活動を理解し、尊重すること。
- (4) 各校において、部活動が教育活動の一環として日常継続的に責任ある顧問教師の指導の下で適切に行われており、かつその運営が適切であること。

7. 参加申込

(1) 方 法

- 別紙参加申込書に必要事項を記入の上、代表者会議に持参する。
当該校の教員がやむを得ず、出席できない場合は各地区専門部長に依頼する。
もしくは競技委員長に連絡の上、代表者会議前日必着で提出(郵送)する。

〒329-2123 矢板市上町20-7 矢板中学校 和氣 美紀 電話0287-43-0144 FAX43-4430
--

- (2) 代表者会議 平成24年7月24日(火) 10時00分

- (3) 場 所 栃木県武道館 会議室

平成24年度 栃木県中学校新人体育大会（体操競技）要項

1. 日 時 10月12日（金）・13日（土）... 体操競技 8時30分集合

2. 会 場 栃木県体育館

3. 競技種目

・男子.....（ゆか，あん馬，跳馬，鉄棒） 4種目

・女子.....（跳馬，段違い平行棒，平均台，ゆか）4種目

4. 競技方法

男女とも自由演技の1課題とする。競技の種類は次のものとする。

（1）団体選手権

1チーム3～5名で編成する。各種目ベスト3の合計得点がチーム得点となる。
自由演技4種目のチーム得点合計により順位を決める。

（2）個人選手権

自由演技4種目の合計点により順位を決める。

（3）種目別選手権

各種目別の得点により順位を決める。

（4）競技・採点について

日本体操協会制定男子採点規則2009年版・中学校男子適用規則を採用。

日本体操協会制定女子採点規則2009年版・変更規則、情報18号までを採用。

関東中学校体育連盟体操競技専門部（体操競技）・遵守事項を適用。

5. 表 彰 団体・個人・種目別選手権ともに6位まで表彰する。

なお、新人大会に限り、個人総合の表彰を学年別に行う。

6. 参加資格

（1）本県中学校体育連盟に加盟している学校に在学する生徒で、各地区大会（予選会）に出場し定められた全競技を行った団体および個人は参加資格を得る。

ただし、団体出場校からの個人出場枠は最大1名とする。

当該地区に専門部がなくとも参加可能です。競技委員長（下記）へお問合せください。

（2）参加をする生徒は年齢・修業年限が一致していること。

（3）本県中学校体育連盟の目的および活動を理解し、尊重すること。

（4）各校において、部活動が教育活動の一環として日常継続的に責任ある顧問教師の指導の下で適切に行われており、かつその運営が適切であること。

7. 参加申込

（1）方 法

別紙参加申込書に必要事項を記入の上、代表者会議に持参する。

当該校の教員がやむを得ず、出席できない場合は、各地区専門部長に依頼する。
もしくは競技委員長に連絡の上、代表者会議前日必着で提出（郵送）する。

〒329-2123 矢板市上町20-7	矢板中学校	和氣 美紀
電話0287-43-0144	FAX	43-4430

（2）代表者会議 平成24年10月2日（火） 14時00分

（3）場 所 作新学院総合体育館・会議室

【 体操競技・申し合わせ事項 】

1. 競技について
男子...春季大会および総合体育大会に出場する全てのチームは規定演技（第1日）と自由演技（第2日）両方の競技を行うものとする。（ケガ・病気等で棄権する場合を除く。）
個人出場選手については規定演技の成績上位16名までの選手を決勝進出者とし、第2日の自由演技を行うこととする。
女子...出場するすべてのチームおよび個人選手は第1日、第2日の両日にわたって演技を行うこととする。なお、実施種目の割り振りについては各大会の代表者会議にて決定する。
〔平成21年3月2日改訂〕
2. 関東中学校体操競技大会への出場校および個人出場選手の決定について
(1) 春季大会において個人総合優勝した者（男女各1名）に関東中学校体操競技大会への出場権を与える。（関東大会県予選1位通過者として扱う。）
同点優勝の場合には、日本体操協会競技規則に準じて決定する。
(2) 団体出場校男女各2校および(1)で決定した者を除く個人出場選手男女各3名については、総合体育大会の成績上位順に決定する。
団体出場は3種目の合計、個人出場は4種目の合計で決定する。〔平成23年12月2日改訂〕
同順位の場合には、日本体操協会競技規則に準じて決定する。
(3) 上記(1)、(2)の手順を経て団体男女各2チームおよび個人男女各4名が関東中学校体操競技大会への出場権を得るものとする。
〔平成10年5月7日改訂〕
3. 演技順（班編成）について
(1) 各大会ともに、その前に行われた県大会の成績から、地区枠を決定する。
春季大会については前年度の県新人大会、総合体育大会についてはその年度の春季大会、県新人大会についてはその年度の総合体育大会の成績から地区枠を定め、その上で各地区予選会の成績上位順に位置づける。
(2) 前回の県大会に参加がなかった地区からの出場チームについては、原則として上記(1)の方法で決定したチームの次に位置づける。
なお、複数校が該当する場合は抽選順に位置づける。
(3) 個人選手の班については、原則として各地区予選会の成績をもとにグループを編成し、最終班から位置付ける。
例) 3班編成の場合は3班に個人A、2班に個人B、1班に個人C。
男子2日目（自由演技）については1日目（規定演技）の成績をもとにグループを再度編成し、最終班から位置づける。
各地区の専門部長は、各地区予選会の成績一覧表を代表者会議に持参する。やむを得ず持参できない場合は、代表者会議前日までに競技委員長あて提出する。
4. 出場資格の確認
(1) 定数制限は設けないが、団体・個人ともに各地区大会（予選会）に参加し、全ての演技を実施していることが条件となる。0点は得点として認める。棄権は不可。
(2) チーム出場する学校からの出場選手枠は、春季大会ではチーム5名+個人2名の計7名、総合体育大会ではチーム4名+個人2名の計6名、新人大会ではチーム5名+個人1名の計6名とする。
〔平成22年12月3日改訂〕
(3) 当該地区に体操専門部がない場合について
地区大会にかかわる競技会（春季大会および総合体育大会の場合、男子については規定・自由の計8種目、女子については自由4種目。新人の場合は男女ともに自由4種目）を行っていること。
なお、公認審判員による競技採点結果を参加申込書に添付すること。
〔平成21年3月2日改訂〕
5. 器具の規格について ... 各大会ごとの代表者会議にて確認する。
6. その他
(1) 選手は演技順申告用紙（オーダー用紙）を作成し、競技開始のあいさつ時に各種目の主任審判に提出すること。
オーダー用紙は大会本部で用意し、当日の受付時に団体および個人グループの代表生徒に配布する。
なお、個人グループについては原則としてプログラム上で当該グループの1番目に掲載された選手が代表を務めることとする。
〔平成19年12月7日改訂〕
(2) 出場チームおよび個人グループのうち1名は、競技の際に掲示するプラカードを持ち運ぶ。
プラカードは大会本部で用意し、当日の受付時に団体および個人グループの代表生徒に配布する。
なお、個人グループについては、原則としてプログラム上で当該グループの2番目に掲載された選手が代表を務めることとする。
〔平成19年12月7日改訂〕
(3) 競技・運営等に関する問題点・課題については、専門部会議もしくは各大会ごとの代表者会議にて検討・協議し、解決する。
(4) 女子ゆかの伴奏音楽は、カセットテープもしくはCD、MDを用いる。（いずれも学校名・氏名を明記）
音響機材は原則として大会本部で用意したものを使用する。ただし、MD使用の場合は各校で機材を用意すること。
〔平成21年3月2日改訂〕
(5) 参加選手はそれぞれが所属する学校の代表である。したがって参加態度や言動等が代表として相応しくない場合、競技委員長の判断で出場を停止することがある。

